

可哀相・・・って何？

過日、障がい者施設の方との打ち合わせの際に「最近、みんなの事を可哀相って思わなくなっているんだよね。」「僕もそう思う。」「何か並列、同じ人間」「そうそう、最初の頃は可哀相な子達って思ったんだけど、今は思わない。」「何かが生まれてきてる感じがする。」「普通に心配で、一緒に笑って、話を聴く。」「吃音があれば、身体に触れながら言い終わるまで待つ。それが、普通。」「ですよ。」「こんなやり取りが和やかだった。

ところで、可哀相って何だろう。ずいぶん曖昧な言葉に思えてきた。日常的に使っている言葉を前にして立ち止まってしまった。言い換えれば、気の毒・不憫・哀れ・痛々しい。ここまで来ると何と失礼な言葉ではないか。上から目線？軽蔑？もし、私の事を「可哀相ですねえ。」と言う人がいたら、きっとムカつく。そんな言葉を安易に使っていいのだろうか。この瞬間を一生懸命生きている人が、たとえ間接的にでも可哀相と言われたら・・・いじめに匹敵するのではないかと思う。

先日、施術中に「あ～今、今がしあわせだなあ。最高っす。」と言われたのは、中学2年の時に踏み切りに飛び込もうと思ったと話してくれた方。周りがうるさい。と言ってヘッドフォンをしたままベッドに寝る子。私に抱きついたまま顔を上げられなかったのを見上げてニッコリ笑った子。「お母さんと思っていい？」と10年以上前に両親を亡くした子。視力は殆どないが左側の聴力はある何とか歩ける方。全身アトピー性皮膚炎の子。

みんな其々、其々の形で生きている。それでいい。それで良かった。としみじみ思う。

倉橋知子

「定期総会」

2024年7月7日（日）14:00～ 静岡県総合社会福祉会館シズウエルにて

- ・2023年度事業報告・活動計算報告
- ・2024年度事業計画案 等承認されました



「世界の温泉」

特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム理事川崎義巳先生

「アジアの温泉」



「ハルモニア祭り」 ソシオエステティシャン渡邊満代

先日、就労支援施設「ハルモニア」の夏祭りに参加しました。

このイベントは利用者の方が主催で行うイベントで、多くのアクティビティが用意されていました。

リズム体操、花ぼうろ作り体験、ゼリーすくい、就労の1つである自動車部品の作業説明、缶バッジ作りなど。

夏祭りの装飾も素晴らしく、会場では、多くの人を楽しんでいる様子

子が印象的でした。



「はーとinはんず」はボディペイントで参加。ボディペイントとは、手足や体に絵具をつけて、その感触や色彩を楽しむ遊びです。今回は好きな型（花、ボール、星など）や色を選んで腕にペイントしていきました。真剣に形や色を選ぶ姿、ペイントを笑顔で見ている姿など様々でした。



また、夏祭りの装飾も素晴らしく、会場では、多くの人を楽しんでいる様子

が印象的でした。
イベントの準備や運営に携わったスタッフの皆さんにも感謝の気持ちでいっぱいです。
全体として、この夏祭りはとても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

活動報告

- ◎理事会（毎月）
- ◎ハルモニア利用者向けトリートメント
- ◎ソシオミーティング（毎月/倉橋・渡邊）
- ◎7/7 定期総会 シズウエルにて
- ◎8/17 ハルモニア祭り

活動予定

- ・ハルモニア関係者向けトリートメント
- ・11/16 ハルモニア身だしなみ教室
- ・12月 ヨガ教室
- ・2025 3月 ワークショップ
- ・DVD/リーフレット/チラシ製作中

《陽だまりの丘より Vol. 7「私の代わりにお化粧品してくれたのは？」》

ソシオエステティシャン 荒川恵梨香

ある春の日、看護師長から「A さんのお誕生日だからお化粧品してもらえないかしら？」と声をかけられました。A 様をお訪ねすると、そこには瞼がくぼみ、頬がげっそりとした方がベッドで休まれている様子でした。女性か男性かの区別もつきません。看護師長からの「お化粧品してください」の声掛けに、甲高い声で「お化粧品！嬉しい！お願いします」と患者様は同意され、スキンケアに「ああ好い香り、気持ちがいい」とリラックス表情。仕上がり

を鏡で見て「ありがとう、嬉しい！」を繰り返されました。反応がよかったため、ソシオ介入がスタートしました。看護師の話ですと、その女性は痛みと排便の訴えで、基本は苦痛表情のみ、笑顔を見せることはないとのことでした。



ソシオ介入日、エレベーターを降りると「痛い～！痛い～！」と A 様の甲高い声。入室し、私は遠慮がちに「今日大丈夫ですか？お化粧品しても・・・」間髪入れずに「お願いしま～す！」と A 様。日々そんなやり取りを繰り返すうちに、ソシオ介入時には痛みの訴えがないことに気づきました。A 様にとっては化粧が※**プラセボ効果**と感じられました。



「お化粧品して下さい。キレイになる嬉しい」と日記に記すほどに行動も変化していきました。お見舞いに来られる息子様とその奥様も A 様のお化粧品した姿を見て「顔色がパーッと明るくなるわね！やっぱり違うわね」と喜ばれていらっしゃいました。秋が過ぎ冬が来て、正月休み明けに A 様を訪ねると眉が描いてありました。スタッフの誰かが描いてくれたのか？翌日も、また次も・・・

ついに判明！私は見てしまったのです。A 様が自身で鏡を持ちペンシルで眉を描く姿を！

A 様は永眠される 13 日前までお化粧品を続けました。

私はこれこそが終末期に於いてのソシオエステティックの意味と感じています。まず、看護スタッフがきっかけとし、主治医、看護師が情報交換を頻回にしてくれました。情報を基に施術を行い、スタッフは化粧した A 様に対しポジティブな声掛けをするようになり、その出来事に対してご家族は鏡と化粧道具をそろえてくれました。その結果、A 様は自らの意思で眉を描き、鏡を見、身だしなみを整えるようになりました。



A 様は永眠される 13 日前までご自身で眉を描いていらっしゃいます。スキンケアと化粧は、A 様に喜びを与え、痛み以外に目を向けるきっかけとなりました。終末期においても化粧の習慣を取り戻し、尊厳を保ちながら人生を全うできたのではないかと、私は思うのです。皆様はどのように感じられますか？

※**プラセボ効果**…プラシーボ効果の別称で、有効成分が含まれていない薬剤（偽薬）によって、症状の改善や副作用の出現が見られること。偽薬効果ともいわれる。

皆様は、**ソシオエステティック**という言葉をご存知でしょうか。

身体的、社会的困難を抱えていても自分らしさを持ち続けてほしい。その^{おも}念いを、エステティックをとおして様々な境遇の方々に提供していく活動のことです。

はーと in はんず では、活動を理解し、支援して下さる方々に支えられ、サロンでの受け入れの他に、福祉では障がい者支援施設、養護学校、デイサービス、医療では急性期病棟、慢性期病棟、緩和病棟などで活動を展開しております。

会員を募集しております

- ・年会費 5,000 円 入会金なし
- ・定期総会の折には、会員の皆様に独自開発された化粧品がプレゼントされます。
- ・年2回開催のセミナー、ワークショップは無料。一般参加は 2000 円。
- ・年2回ヨガセミナーが開催されます。椅子を使った簡単なヨガ。
- ・年3回会報誌が届きます。活動報告、会員情報、身辺雑記が内容となります。
- ・高齢者施設、障がい者施設でのイベント参加の紹介があります。
- ・心と身体に悩みを持つ方、随時相談にのっております。
- ・お申し込みは、電話・メール・記入済み入会申込用紙を郵送 or FAX してください。

担当者

- ・CODES 認定ソシオエステティシャン
 - ・CIDESCO 認定国際エステティシャン
 - ・アロマセラピスト
 - ・AJESTHE トータルエステティックアドバイザー
- 等、様々な資格保持者が担当しています。



♡ 会員募集しています ♡

お問合せ先

Tel: 054-270-3478

FAX: 054-238-1934

E-mail: info@heart-in-hands.com



皆さまからのご意見、ご質問、応援メッセージ、投稿などで更に価値ある活動や充実した季刊誌つなぐにしていきたいと思っております。お気兼ねなくご連絡下さい。

編集：石丸真理子 中村結花